

2016(H28).01.03

## 平成28年の「蹴り初め」を1月3日(日)に開催しました

新春恒例の「蹴り初め」を、1月3日(日)に日立一高グラウンドで開催しました。

今年も1週間後の1月11日(月・祝)が新人戦の第1戦(2回戦)ということもあり、高校生×OBのガチの試合は見送りましたが、中学生を交えてのタッチフット大会(中学生A・Bチーム & 高校生チーム & OBのA・B・Cチーム)や中学生×40歳以上OBとの試合(これは中学生の方から希望したものです。)最後は若手OB同士の創部70周年記念招待試合に向けたセレクションマッチなど、盛りだくさんの内容となりました。

タッチフットでは、A・B2コートに分かれての予選リーグを実施し、1・2位決定戦、3・4位決定戦、5・6位決定戦を行い、白熱した展開になりましたが、優勝は若手OBチーム、準優勝は高校生チーム、3・4位がOBチームで、5・6位が中学生チームと、やはり年季の差が出た結果となりました。

中学生と40歳以上OBとの試合も、最初は一方的にOBが攻め続け、ミスマッチか?と思わせましたが、さすがに息が続かず、途中からは体格差を跳ね返し、中学生チームも互角以上に戦っていました。なお、この試合では、尾又会長&彰彦(息子)のハーフ団が悠介(孫)と対戦したほか、附属中の根本監督も後半に出場し、部員のお手本となる様なナイスタックルを決めて(決められて?)いました。

(一応)セレクションマッチと位置づけた若手OB同士の対戦は、概ね20代チームと概ね30代チームの対戦となりましたが、これも予想以上に白熱した熱戦となり「なかなか、やるもんだね!」とギャラリーを唸らせていました。



今年も昨年以上の好天に恵まれ、暖かいを通り越して暑い中での試合となりましたが、現役(中学・高校)、OB、保護者、賛助会員など約150人の方々が集まりグラウンドは大賑わい、試合終了後は恒例の「うどん入り豚汁」が振る舞われました。(下の集合写真に写っているのは100人強ですが、その他「豚汁」を準備中の父母の方や遅れて駆けつけたOBやその家族等を含めると、今年も150人は超えていたものと思われます。)

特に、今回は橋本監督や多辺田監督になってからの教え子たちが多数参加し、同窓会的な雰囲気の中、旧交を温めていたのが印象的でした。

毎年のことながら、早朝からの豚汁作りに、多数の保護者の皆様にはお骨折りをいただき、本当にありがとうございました。

なお、午後2時からOB会役員・父母の会役員・賛助会員により、新年会(兼)70周年記念事業第3回実行委員会を開催し、事業の成功に向けて真剣に議論を戦わせました。事業実施まであと半年、4月になったら式典等への出欠の御通知を発送予定ですので、関係者の皆様には万象お繰り合わせのうえ、ぜひ御参加ください。

さて、いよいよ11日(月・祝)10:30からト伝の郷運動公園(鹿嶋市)で、新人戦の第1戦を迎えます。(vs 土浦工業高)

今年は磯原郷英高との合同チームになりますが、皆様の御声援をよろしく願いいたします。





